

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 A組

教科担当者：土田 丹野

使用教科書：（現代高等保健体育）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組み、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知技	思	態	配 当 時 数
1 学 期	<p>【体づくり運動】 各種運動を通じて自己の体力の状況に気づかせる。また、体力向上の方法を見つけられるようにする。</p> <p>【アルティメット】 スロー、キャッチといった基礎的・基本的な技能を身に付ける。</p> <p>定期考査</p>	<p>【体づくり運動】 体力テストの方法・練習、自己の体力課題に応じたトレーニング</p> <p>【アルティメット】 スロー、キャッチ、簡易ゲーム、ゲーム</p>	<p>技能の名称や試合の行い方について理解している。審判法を身につけている。（知識） 基礎的・基本的な技術を身につけている。（技能） 運動についての自己や仲間の課題を発見し、運動の取り組み方を工夫したり、考えたことを他者に伝えたりすることができる。（思考・判断・表現） 授業や学習活動のルールを守って、仲間と協力して活動することができる。（主体的に学習に取り組む態度）</p>	○	○	○	10
	<p>【陸上】 短距離走では、スタート、中間疾走の技術を向上させる。長距離走では、自己の体力に合わせて活動できるようにする。</p> <p>【卓球】 基礎的・基本的な技能を身につけてゲームの企画、運営をすることができるようにする。</p> <p>定期考査</p>	<p>【陸上】 クラウチングスタート、変則走、プラス走、ペース走、タイム計測</p> <p>【卓球】 ラリー、ゲーム計画、ゲーム運営</p> <p>【体育理論】</p>	<p>技能の名称や試合の行い方について理解している。審判法を身につけている。（知識） 基礎的・基本的な技術を身につけている。（技能） 運動についての自己や仲間の課題を発見し、運動の取り組み方を工夫したり、考えたことを他者に伝えたりすることができる。（思考・判断・表現） 授業や学習活動のルールを守って、仲間と協力して活動することができる。（主体的に学習に取り組む態度）</p>	○	○	○	12
	<p>【ソフトボール】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。ベースボール型では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻守をすることができるようにする。</p> <p>定期考査</p>	<p>ベースランニング、ボールの握り方、グローブの使い方、キャッチボール、守備動作などの実技、学習の振り返り、自己や仲間の運動について良い点や課題を見つけて、他者に自らの考えを伝える</p>	<p>技能の名称や試合の行い方について理解している。審判法を身につけている。（知識） 基礎的・基本的な技術を身につけている。（技能） 運動についての自己や仲間の課題を発見し、運動の取り組み方を工夫したり、考えたことを他者に伝えたりすることができる。（思考・判断・表現） 授業や学習活動のルールを守って、仲間と協力して活動することができる。（主体的に学習に取り組む態度）</p>	○	○	○	10
2 学 期	<p>【バスケットボール】 安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻守をできるようにする。</p> <p>定期考査</p>	<p>シュート、パス、ドリブル、簡易ゲーム、ゲーム</p>	<p>技能の名称や試合の行い方について理解している。審判法を身につけている。（知識） 基礎的・基本的な技術を身につけている。（技能） 運動についての自己や仲間の課題を発見し、運動の取り組み方を工夫したり、考えたことを他者に伝えたりすることができる。（思考・判断・表現） 授業や学習活動のルールを守って、仲間と協力して活動することができる。（主体的に学習に取り組む態度）</p>	○	○	○	15
	<p>【バドミントン】 役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻守をすることができるようにする。</p> <p>【バレーボール】 攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己や仲間の考えたことを他者に伝えられるようにする。</p> <p>定期考査</p>	<p>【バドミントン】 基本のサーブやフライトを活用して相手の空いた場所をねらうこと。</p> <p>【バレーボール】 ・サーブ、トス、スパイク、簡易ゲーム、ゲーム</p>	<p>技能の名称や試合の行い方について理解している。審判法を身につけている。（知識） 基礎的・基本的な技術を身につけている。（技能） 運動についての自己や仲間の課題を発見し、運動の取り組み方を工夫したり、考えたことを他者に伝えたりすることができる。（思考・判断・表現） 授業や学習活動のルールを守って、仲間と協力して活動することができる。（主体的に学習に取り組む態度）</p>	○	○	○	10

定期考査										合計
										57